

表 7. Q5. 「セーファーセックスを心がけていますか？」

	YES	NO
男性		
10代	5	0
20代	22	4
30代	18	2
40代	10	1
50代	6	0
60代	1	0
合計	62	7
女性		
10代	7	2
20代	31	12
30代	7	1
40代	8	2
50代	3	0
60代	2	0
合計	58	17
全体		
10代	12	2
20代	53	16
30代	25	3
40代	18	3
50代	9	0
60代	3	0
年齢・性別不明なし	37	8
合計	157	32

図 7-1. 調査報告 Q5 (全体)

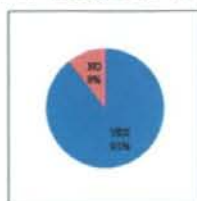


図 7-2. 調査報告 Q5 (男性)

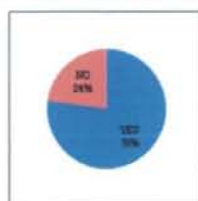
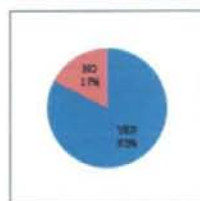


図 7-3. 調査報告 Q5 (女性)



Q6. 「あなたが心がけていることは？」

「男性」

- (10代)・コンドームをつける (5名回答)
- (20代)・避妊
 - ・自分を大切に思う気持ちを＝相手
 - ・正直心がけてません
 - ・よく知ること、認識すること
 - ・ゴムを付けてまくってます。
 - ・意識する
 - ・挿入時にゴムをつける
 - ・予備知識とコンドーム着用
 - ・コンドームをつける、歯磨き
 - ・大事な人のみとのSEX
 - ・今までは、特に何もしていなかった
 - ・知識を増やすこと
- (30代)・検査を受ける
 - ・SEXの時には必ずコンドームをする！！
 - ・コンドーム着用、毎年検査に行ってる、不特定多数のエッチはしない
 - ・コンドーム使用 (4名回答)
 - ・冊子でもメディアでも紹介しているコンドームを使用することかな
 - ・手遅れでした。感染してます
 - ・特にしてないですね。SEXはしたことないですから
 - ・避妊
 - ・不特定多数とセックスしない
 - ・コンドームバンザイ
 - ・Hな時は、コンドームをする！！
 - ・自分なりに勉強しています
 - ・知らない人としんない
- (40代)・SEX
 - ・コンドームの仕様、複数人との性交渉をしない
 - ・セーファーセックス

・セックスをする時は必ずコンドームをつける

- ・コンドームを使う
 - ・意識していない
 - (50代)・コンドームを使う (3名回答)
 - ・コンドームの使用と検査
 - (60代)・コンドームを使う
- 「女性」
- (10代)・自分と相手の心と体を大切に！
 - ・ちゃんとゴムつけること
 - ・避妊をきちんとする
 - ・コンドームをつける！！！！
 - ・SNSとかでみんなに呼びかけてる
 - ・パートナーが出来たらちゃんと話し合いたい。
 - ・ちゃんとコンドームをつけてます！！
 - (20代)・複数としない
 - ・セーファーセックス (2名回答)
 - ・誰とでも気軽に”H”しない事！
 - ・血液の扱いを気をつける
 - ・正しい知識を身につける！！性感染予防にゴムを
 - ・回りの子に呼びかける
 - ・ゴムをつける
 - ・コンドームを使用する
 - ・パートナーになってもいい人以外はつける
 - ・血液の検査会社に勤めている為おもに血液感染です。手洗いなど。
 - (30代)・コンドーム使用 (3名回答)
 - ・知識を得る。コンドームを使う。話す。
 - ・情報に耳を傾ける事
 - (40代)・普段の生活ではあまりありません
 - ・コンドームをつけてもらう。直接的なセックスは避ける
 - ・安易な性交渉をしない
 - ・検査

表 8. Q7. 「現在、パートナーはいますか？」

		YES	NO
男性	10代	2	4
	20代	18	14
	30代	15	7
	40代	8	3
	50代	6	0
	60代	1	0
合計		50	28
		YES	NO
女性	10代	2	10
	20代	29	14
	30代	5	5
	40代	9	2
	50代	4	0
	60代	2	0
合計		51	31
		YES	NO
全体	10代	4	14
	20代	47	28
	30代	20	12
	40代	17	5
	50代	10	0
	60代	3	0
年齢・性別明記なし		27	19
合計		128	78

表 9. Q8. 「YES の場合、現在のパートナーは？」

		同性	異性
男性	10代	1	1
	20代	1	17
	30代	3	13
	40代	2	6
	50代	0	6
	60代	0	1
合計		7	44
		同性	異性
女性	10代	0	2
	20代	0	29
	30代	0	5
	40代	1	8
	50代	0	4
	60代	0	2
合計		1	50
		同性	異性
全体	10代	1	3
	20代	1	46
	30代	3	18
	40代	3	14
	50代	0	10
	60代	0	3
年齢・性別明記なし		4	23
合計		12	117

図 8-1. 調査報告 Q7 (全体)

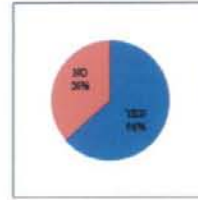


図 8-2. 調査報告 Q7 (男性)

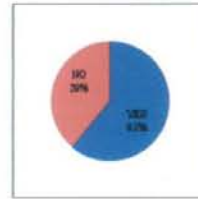


図 8-3. 調査報告 Q7 (女性)

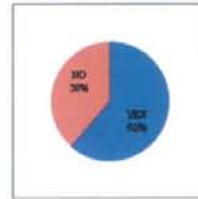


図 9-1. 調査報告 Q8 (全体)

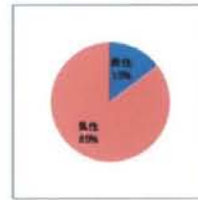


図 9-2. 調査報告 Q8 (男性)

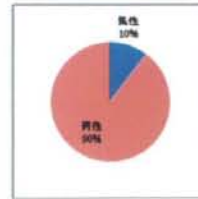


図 9-3. 調査報告 Q8 (女性)

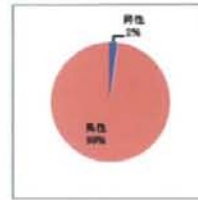


表 10. Q9. 「献血者の中で発見された HIV 感染者数が日本でいちばん多いのは大阪であることをご存じですか？」

		YES	NO
男性	10代	1	5
	20代	16	14
	30代	9	13
	40代	6	6
	50代	3	3
	60代	0	1
合計		35	42
		YES	NO
女性	10代	7	5
	20代	15	28
	30代	3	6
	40代	2	8
	50代	2	2
	60代	0	2
合計		29	51
		YES	NO
全体	10代	8	10
	20代	31	42
	30代	12	19
	40代	8	14
	50代	5	5
	60代	0	3
年齢・性別明記なし		18	27
合計		82	120

図 10-1. 調査報告 Q9 (全体)

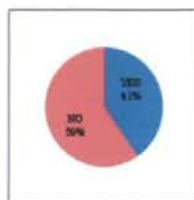


図 10-2. 調査報告 Q9 (男性)

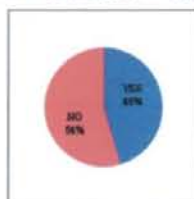


図 10-3. 調査報告 Q9 (女性)

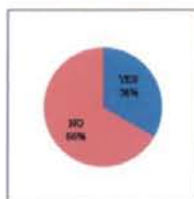


表 11. Q10. 「献血に行った事がありますか？」

		YES	NO
男性	10代	2	4
	20代	18	12
	30代	15	6
	40代	7	5
	50代	6	0
	60代	1	0
合計		49	27
		YES	NO
女性	10代	3	10
	20代	7	23
	30代	6	3
	40代	8	3
	50代	4	1
	60代	1	1
合計		29	41
		YES	NO
全体	10代	5	14
	20代	25	35
	30代	21	9
	40代	15	8
	50代	10	1
	60代	2	1
年齢・性別明記なし		29	17
合計		107	85

図 11-1. 調査報告 Q10 (全体)

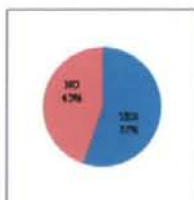


図 11-2. 調査報告 Q10 (男性)

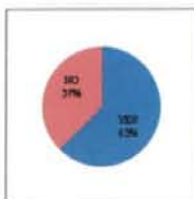


図 11-3. 調査報告 Q10 (女性)

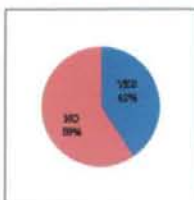


表 12. Q11. 「B型肝炎をご存じですか？」

		YES	NO
男性	10代	1	5
	20代	21	9
	30代	16	5
	40代	12	0
	50代	5	1
	60代	1	0
合計		56	20
		YES	NO
女性	10代	7	5
	20代	31	13
	30代	6	3
	40代	11	0
	50代	4	1
	60代	1	1
合計		60	23
		YES	NO
全体	10代	8	10
	20代	52	22
	30代	22	8
	40代	23	0
	50代	9	2
	60代	2	1
年齢・性別明記なし		22	16
合計		138	59

表 13. Q12. 「B型肝炎もセックスでうつることを知っていますか？」

		YES	NO
男性	10代	1	5
	20代	10	20
	30代	10	12
	40代	3	8
	50代	3	3
	60代	0	1
合計		27	49
		YES	NO
女性	10代	3	7
	20代	7	35
	30代	3	6
	40代	2	9
	50代	2	3
	60代	0	2
合計		17	62
		YES	NO
全体	10代	4	12
	20代	17	55
	30代	13	18
	40代	5	17
	50代	5	6
	60代	0	3
年齢・性別明記なし		10	35
合計		54	146

図 12-1. 調査報告 Q11 (全体)

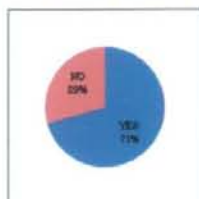


図 12-2. 調査報告 Q11 (男性)

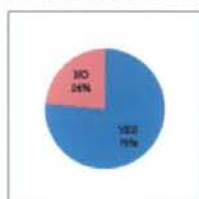


図 12-3. 調査報告 Q11 (女性)

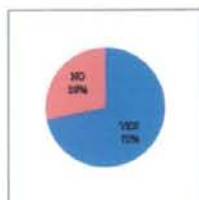


図 13-1. 調査報告 Q12 (全体)

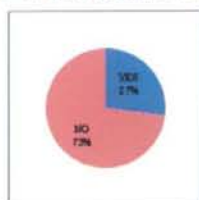


図 13-2. 調査報告 Q12 (男性)

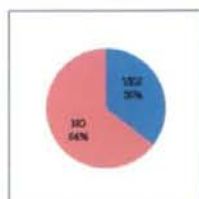
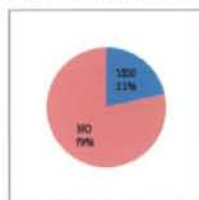


図 13-3. 調査報告 Q12 (女性)



Q13. 「愛です！ FM OSAKA～HIV/エイズを考えよう～キャンペーンについてのご意見をお聞かせ下さい。」

「男性」

- (10代)・来年もしてください！！
- ・すごく大事なことだと思います。
 - ・こういうイベントはみんなに伝わりやすいのすごくいいと思った。自分もこのイベントに参加して、知らなかったことも知れたのでよかった。
 - ・とても勉強になった。
- (20代)・このイベントに参加して1つでも多く、学び、知人などに広げていきたいと思います。ありがとうございます。
- ・これまで東京がメインだったこのようなキャンペーンを大阪(関西)から発信できるのはすごくうれしいことです。自分もまだまだ勉強することがありますが、これからも協力するのでFM OSAKAさんもがんばってください。
 - ・つけるよ帽子！！気をつけるよ病気！！
 - ・やるべきことをやっていきたいと思いました。自分が変われば世界は変わる。WE ARE ALL ONE
 - ・とっても良い活動だと思って参加しました
 - ・すこし知的になった。ぜひラジオみたいに発信していきたい
 - ・検査機関を増やしてほしい
 - ・これからも、続けて欲しいです。
 - ・前回のアメ村のイベントにも参加したけど、今回のキャンペーン来てあらためて HIV/エイズの事を考えなおされました。この事を多くの人に伝えたいと思う。
 - ・キッカケを与えてくれた関係者に感謝します。これからは、自分達の手で広げていきたいです。ありがとうございます。
- (30代)・今の現状を知らない人が私の周りにも多くいます。
- ・CMで見たけど2日に1人の割合で HIV に感染していると見たけどもう、人ごとではありません。理解することから始めます
 - ・今でも SEX する時必ずコンドームを付けていたが、振り返ってみると過去に2、3回コンドームなしでSEXをしてしまったこともあったので・・・一度勇気を持って HIV 検査に行ってみたく思います！！また、いろいろな人に HIV/エイズを伝えたいです！！がんばります！！
 - ・今回、このイベントに参加できてよかったです。勉強になりました。これからも、このようなイベントが数多く行われたらいいなと思います。
 - ・B型肝炎の事が知らなかった。検査に行ってみる。B型肝炎の情報不足の恥。どこで検査できるのか知りたい→自分で調べるべきなのか
 - ・すばらしいもりだくさんのトークライブでした。みんなで啓発し合えれば、少しでもよくなるのかなあと思います。
 - ・今日知ったことを一人でも多くの人に伝えたいと思います。そして、今日のようなライブが開催される様でしたら参加して、少しでも多くの事を知りたいと思います。

- ・だいぶ勉強になりました。
 - ・こういったキャンペーンによって意識が高まるので定期的に開催される事は非常に良いと思う。
 - ・大阪が多いのはその分検査に行ってるゲイが多いからだと聞きました。関心がある分ポジ率がUPしてるそうになって事は・・・日本ってヤバイ？予防も大切やけどポジの人の事もこれから大切やと思う。
 - ・芸人さんの笑いを利用した啓発はとても効果的だと思います。若い世代から、このことが広がっていくように自分も協力したいと思います。
 - ・AIDS は個人だけでは問題ではみんなの問題です。みんなで考えていかなければならない問題であります。
 - ・今年の6月ぐらいに、チャットキャストなんば行ってきたよ～！！今年から、AIDS がスタート、これを機に、みんな知ってもらいたいし来年、個人で啓発活動したいですね。
 - ・素晴らしいキャンペーンだと思います！
 - ・全世界に広がるようになったらいい
- (40代)・HIV と AIDS の違いを知りました。娘にも教えてあげます。HIV 検査も機会があれば行ってみたいと思います。これからもキャンペーン活動頑張ってください。
- ・このイベントで(場外で)検査を無料実施すればもっと良かった！
 - ・微力ではありますが、私も HIV/エイズ啓発したいと思います
 - ・HIV が防止できて、広がらなければいいと思います
 - ・トークセッションの時間が短かった。四次の時間が欲しかった。実際に啓発活動をされている方々の「現状」や具体的に「どのように啓発しているのか」を聞きたかった
 - ・またやって！！！！
- (50代)・メディアでエイズや HIV についての事をどんどん取り上げて頂き、それらが身近なものである事を若者に伝えて欲しい
- とても良いイベントだと思うので、もっとやって欲しいです。もう少し、HIV/AIDS の事についての情報を入れて、基礎的な知識を増やしても良いと思います。
- (60代)・とても大切なテーマを取り上げてくれてありがとう。
- 「女性」
- (10代)・今までエイズについて、深く考えた事はなかったけど、これを機に、もっと知りたいと思いました。今日これよよかったと思います。
- ・HIV/エイズのこともたくさん知る事が出来たし、めっちゃめっちゃ元気とか、いろいろもらいました！！ありがとうございます。
 - ・シュウさん、みなさん、これからもがんばってください！！
 - ・Q9 は今日知りましたー 今日にはたくさんいろんな事を学びました！！あたしもみんなにひろめていきます！！(名古屋カラキてたんですよー)
 - ・とてもべんきょうになりました！！自分で友達におしえたいと思います。

- ・勉強になりました
- ・このイベントをやることでもっと多くの人が今の現状に気付いてほしい。そして命の大切さを感じて欲しい
(20代)・今日、彼氏がこのイベントに当たって、連れてきてもらいました。知らなかったことがたくさんあって、とても勉強になりました。2人で、「保健所、行かな」と言いました。メティスさん、愛があふれていて感動しました。ありがとうございました！
- ・とても良い勉強になりました！今日から自分にできることを考えていきたいと思えます
- ・エイズの深刻さ、重大さはとてもよく伝わりました。少し遠いですが、検査にも足を運んでみようと思います
- ・姉に誘われトークライブ参加できました！SDDや愛でもラジオを聞いて知っていたのでとても楽しくて、トークも考えさせられ感動する場面もありました。しゅーさんが「心が揺れたら行動できる」っておっしゃったときに、心が感動して自分になんかできることないかなって、ほんまに思いました。私なりに出来ることを考え、それを行動していきたいです☆
- ・すごいいろんな事をかんじることができました！！今日、感じた事エイズについて > < 自分の出来ることからいろんな人に伝えていきたいと強く思いました！！本当にありがとうございました
- ・検査に行った事はないけど、12月から行くよ☆
- ・心にひびきました
- ・素晴らしい活動だと思う
- ・HIVの検査に行こうと思います。あと、B型、C型感染の方が、感染リスクが高いことを言ってほしいです。
- ・今まで他人事としてしか考えていませんでした。周りの人を大切に、何か行動したいと思っています。シュウさんMetisの一人じゃない・・・この年で泣きました・・・(笑) ありがとうございます！
- ・こんなにも感染者数が多いことを知らなかった。知識も何もなく、予防もしていない自分を、なんてバカなんやろう・・・って思った。パートナーに、言う勇氣・・・でもそれが難しい・・・
(30代)・もっとやって欲しい 必要な事だから
- ・今日で改めて色々と考えさせられました。友達にも話そうと思います。Q9は今日まで知らなかった
- ・とても勉強になりました
- ・若者になじみやすい形で10代からAIDSの知識をわかりやすく、知るのが必要。大事なイベント
- ・もっともっと多くの人に知ってもらおう為大大大イベントして下さい！
- ・Q9は今日知りました。もっとちゃんと考えます。
- ・若い世代にこそ、広げないといけないので、このキャンペーンは特にターゲットをしぼってるみたいなので”OK”だと思います！！
- ・(40代)・身近でこういうイベントをしてくれる事にうれしく思ってます。これからも正しい知識でAIDSを考えます。
- ・娘と一緒に参加させてもらいました。一緒に、性の事、HIVの事、話し合い・考えられればと思います。
- ・エイズに感染しても10年くらいしないと発症しないとか、もっと、もっと、くわしく、話してほしかったです。
- ・今年だけでなく続けて行く事が大事だと思います。放送中のCMの合間に少し流れる事だけでもとても有効だと思います。
- ・よい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。私はドラッグストアの会社で働いているのですが、部がちよっと違うのですが・・・会社で何かできることがあればいいのになと思いました。
- ・なかなかラジオがきけなかったですが、山本シェウさんのパワーにはげまされ、一度お会いしたいと思っていました。精力的に活動されていること、保健の週報にも載っていてビックリしました。HIV/AIDSのこと、しっかりとわかっていなかったこともあり、応募して良かったです。一度検査に行こうかなと思います。アーティストの方々もすごかったです！サイコーっす！
- ・いろんな事を考えさせてもらいました。これは病気の話ではなく、生き方の話なんですね。ありがとうございます。
- ・右肩上がりにビックリ！大阪も過去最高とは。しっかり、意識して子供たちにも伝えたいです。
- ・こういうのはドンドンして、呼びかけを広めてください
- ・正しいSEXをしよう♥
(50代)・AIDSの事はあまり知らないの勉強に来ました。
- ・10代の感染を歯止めしたい
- ・娘達に活かしていきます
(明記なし)・HBV以外にも性感染症はあるので、それも書いておいた方がいいと思います。

<調査 B>

大阪の若年層が集まるエリアであるアメリカ村（通称名 大阪市中央区西心斎橋付近）でのアンケート

ア) 調査目的

本調査は、大阪の若年層が集まるエリアであるアメリカ村（通称名 大阪市内）に来る若年層への意識調査を実施。

イ) 調査日時

平成 21 年 1 月 16 日（金）～平成 21 年 1 月 28 日（水）

ウ) 調査方法

ウ-1) 店舗への来客者、店舗で働く従業員に対しては、各店舗にアンケート用紙を設置。

ウ-2) 街頭アンケートの実施

ウ-3) 専門学校でのアンケート実施

エ) 調査対象者

対象者として、店舗への来客者、店舗で働く従業員、このエリアに遊びにくる来客者、また、アメリカ村を中心に存在する専門学校の学生を中心とした。

オ) 調査結果

アンケート回収数 307 名（男性：147 名／女性：139 名／性別明記なし：21 名）

オ-1) 店舗への来客者、店舗で働く従業員→128 名

オ-2) 街頭アンケート→84 名

オ-3) 専門学校→95 名

図 1-1. 年齢層（全体）

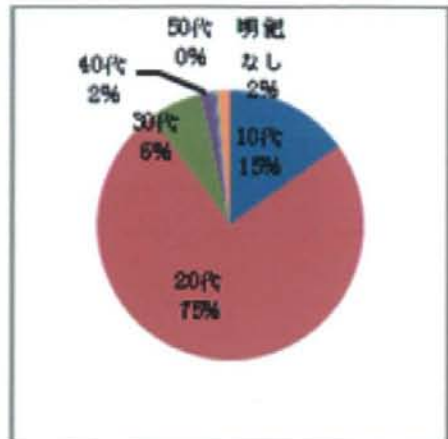


図 1-2. 年齢層（男性）

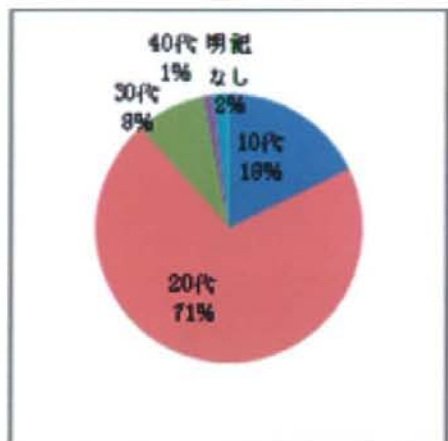


図 1-3. 年齢層（女性）

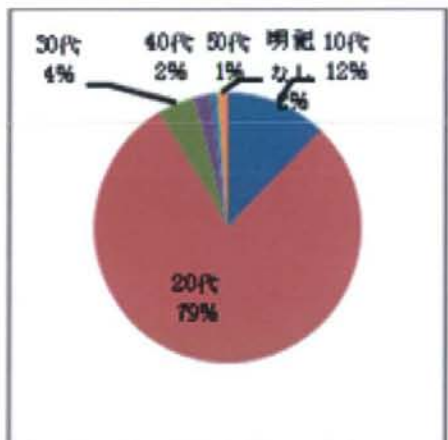


表 1. 年齢層別回答者数 (人)

	男性	女性	全体
10代	26	17	43
20代	104	110	214
30代	12	6	18
40代	2	3	5
50代	0	1	1
明記なし	3	2	5
合計	147	139	307

(年齢・性別明記なし 21)

表2. 居住エリア

	大阪	市内	京都	兵庫	奈良	和歌山	滋賀	三重	関西	その他	明記なし	合計
男性												
10代	17	2	0	1	1	1	0	1	3	0	0	26
20代	57	25	5	9	6	2	0	0	0	0	0	104
30代	7	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	12
40代	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
明記なし	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
合計	84	32	5	11	7	3	0	1	4	0	0	147
女性												
10代	10	2	1	2	0	0	1	0	0	0	1	17
20代	56	28	1	13	5	0	1	0	2	1	3	110
30代	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
40代	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
50代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
明記なし	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	70	37	3	15	5	0	2	0	2	1	4	139
全体												
10代	27	4	1	3	1	1	1	1	3	0	1	43
20代	113	53	6	22	11	2	1	0	2	1	3	214
30代	8	8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	18
40代	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
50代	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
明記なし	85	33	5	11	7	3	0	1	4	0	0	149
合計	154	69	8	26	12	3	2	1	6	1	4	286

(明記なし

21)

図2-1. 居住エリア (全体)

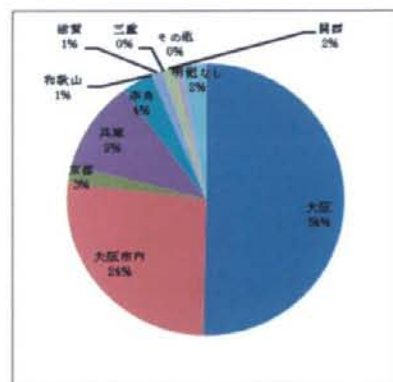


図2-2. 居住エリア (男性)

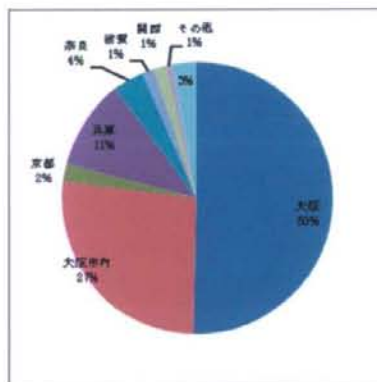


図2-3. 居住エリア (女性)

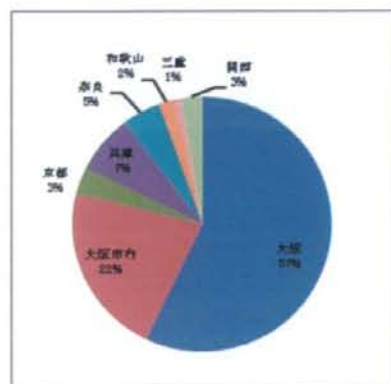


表 3. Q1. 「HIV/AIDS の事をどこで学びましたか？もしくは知りましたか？ ※複数回答可」

	新聞	TV	ラジオ	学校	友人	医職	その他	無回答
男性								
10代	3	12	0	25	3	0	1	1
20代	13	47	5	33	18	9	17	12
30代	3	8	2	4	3	1	4	2
40代	1	1	0	0	0	0	0	1
明記なし	2	2	1	2	1	0	0	0
合計	22	70	6	104	25	8	22	16
女性								
10代	3	11	1	14	3	1	2	1
20代	6	48	2	91	12	3	2	9
30代	0	4	1	3	0	0	1	0
40代	0	2	0	1	1	0	0	0
50代	0	0	0	0	0	0	1	0
明記なし	0	2	0	2	0	0	0	0
合計	11	67	4	111	17	4	7	10
全体								
10代	6	22	1	39	6	1	3	2
20代	21	95	7	144	31	8	20	21
30代	3	12	3	7	3	1	5	2
40代	1	2	0	1	1	0	0	1
50代	0	0	0	0	0	0	1	0
明記なし	2	0	2	4	2	1	0	2
性別・年齢明記なし	5	8	1	6	1	1	2	2
合計	39	148	12	227	48	12	28	30

図 3-1. 調査報告 Q1 (全体)

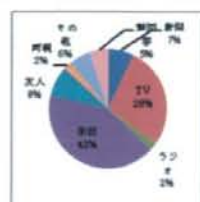


図 3-2. 調査報告 Q1 (男性)



図 3-3. 調査報告 Q1 (女性)



表 4. Q2. 「検査に行った事はありますか？」

	YES	NO	無回答
男性			
10代	0	26	0
20代	6	98	2
30代	0	11	0
40代	0	2	0
明記なし	0	3	0
合計	6	140	2
女性			
10代	0	17	0
20代	5	104	0
30代	2	5	0
40代	1	2	0
50代	0	1	0
明記なし	0	2	0
合計	8	131	0
全体			
10代	0	43	0
20代	11	202	2
30代	2	16	0
40代	1	4	0
50代	0	1	0
明記なし	0	5	0
性別・年齢明記なし	4	17	0
合計	18	288	2

図 4-1. 調査報告 Q2 (全体)

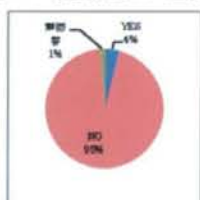


図 4-2. 調査報告 Q2 (男性)

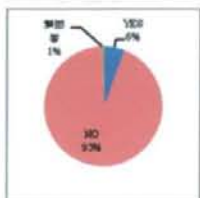


図 4-3. 調査報告 Q2 (女性)

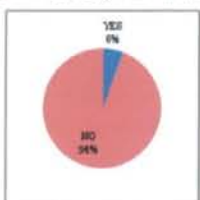


表5 Q3. 「HIV/AIDSは重大な問題だと思いますか？」

		YES	NO
男性	10代	20	1
	20代	107	5
	30代	11	0
	40代	2	0
	明記なし	2	0
合計	142	6	
		YES	NO
女性	10代	17	0
	20代	107	2
	30代	5	1
	40代	3	0
	50代	1	0
明記なし	2	0	
合計	135	3	
		YES	NO
全体	10代	37	1
	20代	214	7
	30代	16	1
	40代	5	0
	50代	1	0
明記なし	4	0	
性別・年齢明記なし	21	0	
合計	298	9	

図5-1. 調査報告Q3 (全体)

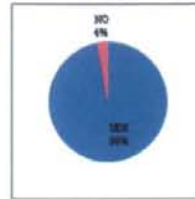


図5-2. 調査報告Q3 (男性)

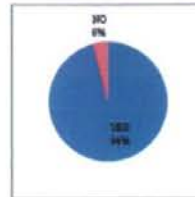


図5-3. 調査報告Q3 (女性)

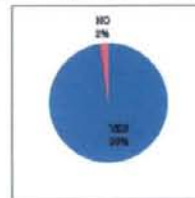


表6 Q4. 「感染経路の中で一番多く報告されているのは？」

		性感染	母子感染	血液感染	無回答
男性	10代	23	0	1	0
	20代	85	5	10	5
	30代	10	1	0	0
	40代	1	0	1	0
	明記なし	3	0	0	0
合計	122	6	12	5	
		性感染	母子感染	血液感染	無回答
女性	10代	18	0	0	0
	20代	98	5	5	1
	30代	6	1	0	0
	40代	2	0	0	1
	50代	1	0	0	0
明記なし	2	0	0	0	
合計	127	6	5	2	
		性感染	母子感染	血液感染	無回答
全体	10代	23	0	1	0
	20代	103	10	15	6
	30代	108	2	0	0
	40代	7	0	1	1
	50代	1	0	0	0
明記なし	5	0	0	0	
性別・年齢明記なし	18	0	4	0	
合計	267	12	21	7	

図6-1. 調査報告Q4 (全体)

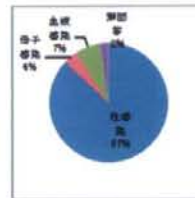


図6-2. 調査報告Q4 (男性)

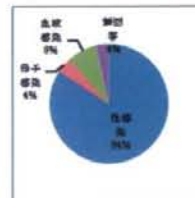


図6-3. 調査報告Q4 (女性)

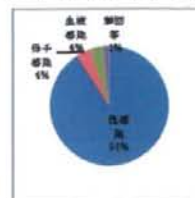


表 7 Q5. 「セーフターセックスを心がけていますか？」

		YES	NO	無回答
男性	10代	18	5	3
	20代	79	21	5
	30代	9	1	2
	40代	0	1	1
	不明なし	0	2	1
合計	106	30	12	
		YES	NO	無回答
女性	10代	15	2	1
	20代	69	5	14
	30代	2	2	2
	40代	2	0	1
	50代	0	1	0
不明なし	1	0	1	
合計	109	10	18	
		YES	NO	無回答
全体	10代	33	7	4
	20代	148	26	19
	30代	11	3	4
	40代	2	1	2
	50代	0	1	0
不明なし	1	2	2	
性別・年齢不明なし	18	2	4	
合計	220	42	35	

図 7-1. 調査報告 Q5 (全体)

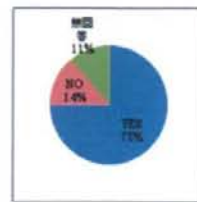


図 7-2 Q5 (男性)

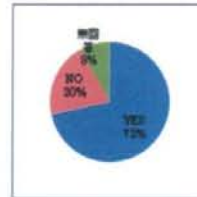
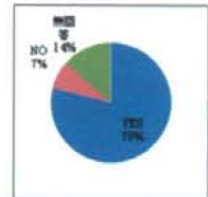


図 7-3. Q5 (女性)



Q6. 「あなたが心がけていることは？」

「男性」

- (10代) ・相手がいない (2名回答)
- ・コンドームをつける (10名回答)
- ・風俗行かない
- ・避妊
- ・セーフターセックス
- ・なし (2名回答)
- (20代) ・No Sex, No Life.
- ・誠実に
- ・コンドームの使用 (15回答)
- ・空気嫁
- ・コンドームを必ず着用する事!
- ・エッチしない、彼女をつくらない
- ・Safer sex
- ・病気など、妊娠もなりたくないから
- ・避妊を心がける
- ・避妊は絶対すること
- ・素手で他人の血液には触れない
- ・知らない人とは戦わない
- ・不用意な性行為をしない
- ・極力性行為をしない
- ・キレイな身体
- ・(セーフターセックス) …とは何?
- ・恐怖を知る、理解する
- ・親しき仲にも礼儀あり
- ・特に、なったらなったらその時何とかします
- ・セックスしたことありません
- ・特になし (7名回答)
- (30代) ・コンドーム着用
- ・献血をしない!
- ・特にないです
- (40代) ・SEX

「女性」

- (10代) ・何人もの人と関係を持たない
- ・コンドーム (2名回答)

- ・セックスしない ・必ず避妊をする
- ・生でやらない
- (20代) ・正しい心がけをすること。
- ・使い回しをしない
- ・血液には直接触れない
- ・避妊をちゃんとする
- ・セックスをしない!
- ・HIV の検査に行った人やパートナー以外の人は絶対にSEXしない
- ・パートナーがいる場合、お互い検査をして HIV/エイズでないことを確認する
- ・不特定多数とは性交渉しない
- ・誰彼構わずやらない
- ・コンドームを必ずつける (5名回答)
- ・コンドーム (5名回答)
- ・避妊具の使用 (2名回答)
- ・ちゃんとゴムをつけること
- ・パートナー以外の人はセックスしない
- ・つけさせる!
- ・面倒くさがらない
- ・お互いが良いだけじゃダメ、将来の事を考えて心掛けておくべき
- ・好きになったら性別も年も越える
- ・偏見をもたないコト
- (30代) ・特にない
- ・コンドーム使用 (3名回答)
- ・特にないですが、常識の範囲でとは思っています
- ・複数の人としない
- (40代) ・普段の生活ではあまりありません
- ・特定の人以外としない

表8 Q7. 「現在、パートナーはいますか？」

		YES	NO	無回答
男性	10代	7	18	1
	20代	45	60	0
	30代	8	3	1
	40代	0	1	1
	明記なし	1	2	0
合計		61	84	3
		YES	NO	無回答
女性	10代	9	8	0
	20代	49	57	2
	30代	2	4	0
	40代	3	0	0
	50代	1	0	0
合計		65	70	2
		YES	NO	無回答
全体	10代	16	26	1
	20代	94	117	2
	30代	10	7	1
	40代	3	1	1
	50代	1	0	0
合計		136	163	8
性別・年齢明記なし		10	9	3
合計		136	163	8

表9 Q8. 「YESの場合、現在のパートナーは？」

		同性	異性
男性	10代	0	8
	20代	3	44
	30代	1	7
	40代	0	1
	明記なし	0	1
合計		4	61
		同性	異性
女性	10代	0	9
	20代	0	52
	30代	0	2
	40代	0	3
	50代	0	1
合計		0	68
		同性	異性
全体	10代	0	17
	20代	3	96
	30代	1	9
	40代	0	4
	50代	0	1
合計		4	140
性別・年齢明記なし		0	11
合計		4	140

図8-1. 調査報告Q7 (全体)

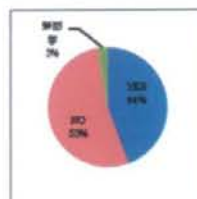


図8-2. 調査報告Q7 (男性)

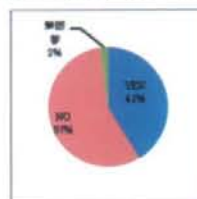


図8-3. 調査報告Q7 (女性)

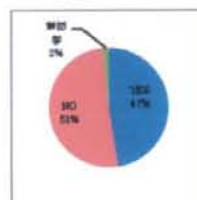


図9-1. 調査報告Q8 (全体)

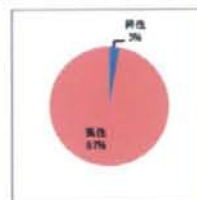


図9-2. 調査報告Q8 (男性)

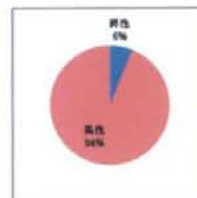


図9-3. 調査報告Q8 (女性)

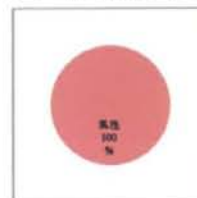


表 10 Q9. 「献血者の中で発見された HIV 感染者数が日本でいちばん多いのは大阪であることをご存じですか？」

		YES	NO	無回答
男性	10代	4	22	0
	20代	33	72	0
	30代	4	6	0
	40代	0	2	0
	明記なし	0	3	0
	合計	41	107	0
<hr/>				
		YES	NO	無回答
女性	10代	6	12	0
	20代	35	72	1
	30代	2	4	0
	40代	1	2	0
	50代	1	0	0
	明記なし	1	1	0
合計	46	91	1	
<hr/>				
		YES	NO	無回答
全体	10代	10	34	0
	20代	68	144	1
	30代	6	12	0
	40代	1	4	0
	50代	1	0	0
	明記なし	1	4	0
性別・年齢明記なし	7	13	1	
合計	94	211	2	

図 10-1. 調査報告 Q9 (全体)

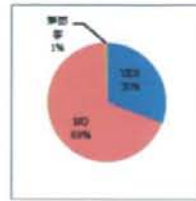


図 10-2. 調査報告 Q9 (男性)

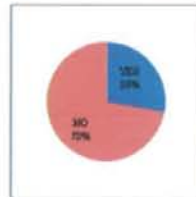


図 10-3. 調査報告 Q9 (女性)

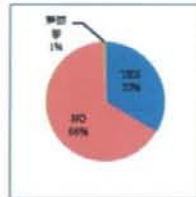


表 11. Q10. 「献血に行った事がありますか？」

		YES	NO	無回答
男性	10代	5	21	0
	20代	35	70	0
	30代	3	9	0
	40代	2	1	0
	明記なし	0	3	0
	合計	45	104	0
<hr/>				
		YES	NO	無回答
女性	10代	5	13	0
	20代	37	71	0
	30代	3	3	0
	40代	3	0	0
	50代	0	1	0
	明記なし	1	1	0
合計	49	89	0	
<hr/>				
		YES	NO	無回答
全体	10代	10	34	0
	20代	72	141	0
	30代	6	12	0
	40代	5	1	0
	50代	0	1	0
	明記なし	1	4	0
性別・年齢明記なし	4	15	1	
合計	98	208	1	

図 11-1. 調査報告 Q10 (全体)

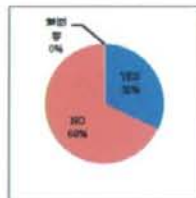


図 11-2. 調査報告 Q10 (男性)

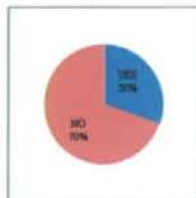


図 11-3. 調査報告 Q10 (女性)

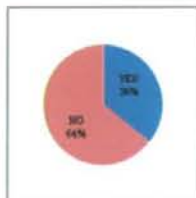


表12 Q11. 「B型肝炎をご存じですか？」

		YES	NO	無回答
男性	10代	17	9	0
	20代	72	33	0
	30代	10	2	0
	40代	2	0	0
	明記なし	3	0	0
合計	104	44	0	
		YES	NO	無回答
女性	10代	6	12	0
	20代	57	47	4
	30代	5	1	1
	40代	2	0	0
	50代	1	0	0
明記なし	1	1	0	
合計	72	61	5	
		YES	NO	無回答
全体	10代	23	21	0
	20代	129	80	4
	30代	15	3	1
	40代	4	0	0
	50代	1	0	0
明記なし	4	1	0	
性別・年齢明記なし	11	9	1	
合計	187	114	6	

表13 Q12. 「B型肝炎もセックスでうつることを知っていますか？」

		YES	NO	無回答
男性	10代	6	20	0
	20代	26	77	2
	30代	3	9	0
	40代	2	0	0
	明記なし	0	3	0
合計	37	109	2	
		YES	NO	無回答
女性	10代	1	17	0
	20代	19	89	0
	30代	3	3	0
	40代	1	2	0
	50代	1	0	0
明記なし	0	2	0	
合計	25	113	0	
		YES	NO	無回答
全体	10代	7	37	0
	20代	45	166	2
	30代	6	12	0
	40代	3	2	0
	50代	1	0	0
明記なし	0	5	0	
性別・年齢明記なし	8	12	1	
合計	70	234	3	

図12-1. 調査報告Q11 (全体)

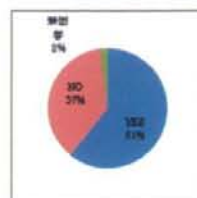


図12-2. 調査報告Q11 (男性)

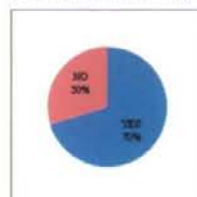


図12-3. 調査報告Q11 (女性)

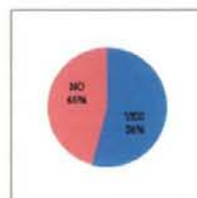


図13-1. 調査報告Q12 (全体)

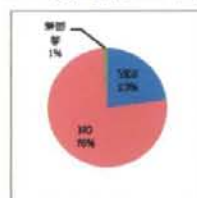


図13-2. 調査報告Q12 (男性)

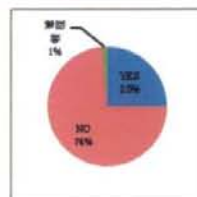
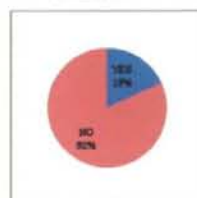


図13-3. 調査報告Q12 (女性)



Q13. 「愛です！ FM OSAKA～HIV/エイズを考えよう～キャンペーンについてのご意見をお聞かせ下さい。」

「男性」

(10代)・すごく大事なことだと思います。

・いいと思います！

・献血に行くと HIV になるのか？

・わかりません

(20代)・がんばってください (2名回答)

・知識を広めるには良い活動だと思う

・HIV/エイズはすごい問題なので、こういうキャンペーンがもっと広まって自然になれば良いと思います。

・いいんじゃないでしょーか

・若い人たちが HIV/AIDS に関して少しでも理解できる良いチャンスだと思う。良いと思う

・素晴らしいと思います。HIV が身近になれた

・ちゃんと考えなおすことができる

・気をつけましょう

・エイズ撲滅！

・多くの方が HIV についてもっと知るべきである

・治療できるという事を、もっと宣伝した方が良いと思う

・全然知らないのを知りたいです

・正直 HIV/エイズのことを自分ではきいていなかったの、いいきっかけになったのでいいと思う

・広く知識を持ってもらえるよう良いと思う

・どこに検査に行けばいいですか

・ほとんど知らないのを知りたいという気持ちがあります

・ゴムをつけない男は挨拶できない男と一緒にです

・少しの好奇心でとんでもないことになります。自分のため、相手のためにも中途半端はいけません

・HIV は誰でもなってしまうから怖い

・近年 HIV 感染が増えているが、性感染が一番多いため、私も含め気をつけていかねばならない

・HIV/エイズの問題は、身近な問題であり、重要な問題であるため、このような活動はもっと増やすべきだと思う

・若い世代にもっと性行為の危険性などを真剣に教える必要があると思う

・こんなキャンペーンがあるから人を不安にさせてしまうと思います

・予想していたより自然に募金が入っているのに、このキャンペーンの重要性、関心度が高い事を感じ、地震も再認識することができました

・この募金はどういう風に使われるのか具体的に知りたいです

・少しでも、学校で HIV の勉強会を開くことで HIV の怖さを教える事が大切だと考える

・自分のパートナーには感染させないようにしたい。一度検査に行ってみたくと思った

・深刻な問題だと思います。質問されて分からない部分がたくさんあったので勉強したいと思います

・良いことだと思うのでそのまま続けてください

・Love & Peace!!

・素晴らしい活動だと思います。

・NO PROBLEM!!

・一番は愛やる？

(30代)・すばらしいと思います。続けて欲しいです。

・みんなで頑張っていきましょう

・先日、R&Tを見た(ミュージカル)。日本ではあまり話題になっていない感じがしますが、(12月1日に思い出す位ですかね・・・) 諸外国ではとても深刻な国もあるんだと思います。多くの人が関心をもち、予防できるようになればいいなと思います

・自分は今でも献血が信用できません！

・やっぱり毎日考えてない事なので、エイズの文字が目につく機会が多いのは良い事だと思います。

・HIV/エイズの知識を広めるきっかけとなり、とても意味のある試みと受け止めています。

(40代)・大切なことですので続けてください。自分も考え直さなければならぬと思っています。

「女性」

(10代)・自分と相手を守るためにみんなが意識できるようになればいいと思います

・若い人たちは HIV の怖さを知らない人が多いので、少しでも多くの方が HIV を知ってもらえて、それに対する対策をしてもらえるようになればいいと思います

・がんばってください！

・年々増えて行って誰がなるかもわからず、適当な気持ちでやってる人が多いので、いいキャンペーンだと思います。もっと広めていったら素晴らしいです。

(20代)・よく配慮されてわかりやすいキャンペーンを行っていると思います。来年も期待しています。

・このキャンペーンで多くの方が HIV の現状について知ってもらい、一人でも HIV 感染や HIV 検査をする機会になればいいと思います。また感染してしまった人に対しても治療法やまた国からの補助など支えて行く場を知る機会にもなると思うし、感染していない人もそういう事を知り差別や偏見が少しでも減ればと思います。こういうキャンペーンは絶対に必要だと思います。がんばってください

・エイズの怖さは知っているつもりでも、まだまだ知らない事はたくさんあると思うので、こういうキャンペーンは大切だと思います。

・感染された方などの差別などがなくなってほしいです

・こないだの冊子とかがあれば読むので、こんなのがいっぱいあればいいと思う

・若い人が先頭に立って行う事はより身近な世代に伝えられていいことだと思います

・大切なことだと思うので、少しでも感染を防げるように、一人ひとりの意識が重要だと思います。

・感染拡大を防ぐため、私達の子供たちの未来のためにもキャンペーンを頑張って続けてください！

・まだまだ AIDS の事を細かくは知らないと思うので、分かりやすく伝えていければいいと思います。特に若い子たちへ

・HIV や AIDS について、知らないことだらけでした。献血に行ってみたくと思ったことがあるが、その献血からうつることもあるとは考えたことありませんでした。そういった意味で、自分に覚えがなくても検査を受けることは大切

・HIV やエイズなど、知ってはいましたが自分とは遠い世界

のように思っていました。アンケートに答えたり店頭の冊子を見たり、より身近に感じるようになりました。

- ・こうゆう、身近でありながらもあまり口に出して言えないような事を、ちゃんと取り上げてくれることによって、みんながもっと身近な問題として認識できると思うので良いと思います。
- ・STOP AIDS.
- ・大阪が一番多いと初めて聞いた時は本当にゾッとしました。将来の事、自分や未来の家族になる人たちの事を考えて、正しくありたいと思います。
- ・この動きは非常に大切だと思う。意識を変えたい
- ・重大さが伝わってこない
- ・エイズは根絶すべきだ
- ・急にエイズのことを質問されても分からない事が多いと思います。でも、若者が考えて行かないといけない問題だと思います
- ・感染者数を減らしていくことも、とても大事だと思いますが、差別をなくすこと、正しく理解している人を増やすことが、さらに重要だと思います
- ・内容をもっとわかりやすくしてください。英語はわかりにくいです。HIVはひとつことではないです。
- ・エイズは簡単になるものだと思う。一人ひとりの心掛けが大切だと思う
- ・AIDSを軽く考えてる人が多いからとても良いことやと思う。自分も軽く考えてたけど、ちゃんと病院行って良かったと思う。
- ・前にmixiのニュースでHIV/AIDSに感染していても恋人には言わず、関係が続けるというニュースに衝撃を受け、愛する人、大切な人に多大な迷惑をかける可能性があるというのに、若い人たちの軽薄な考えを正すため、ラジオ、TV、イベントでそのような人達の考えを正すイベントをして欲しいです。恋人に嫌われたくない、避妊や差別の目に見られたくないという若者たちの考えをメディアを通してそれどころじゃないんだ！というのを日本中に居る人たちに伝えてほしいです。
- ・まだ、聴いた事がないので聞いてみようと思う。HIVについてももっと知識を深めるべきだと思う
- ・学校でHIV/エイズについてもっと教える
- ・自分には無縁なものだと思っている。実際にHIVになったときの事を考えると怖い。避妊は絶対します。
- ・風俗関係の人にもっとリアルにエイズの事を伝えて欲しいと思います。
- ・怖い。気をつけよう！！
- ・HIVは空気感染するので十分に気をつけた方がいいと思う
- ・本当に怖い。人ごとじゃない。早く、治療法が見つかるとうい！
- ・募金とかして欲しいと思います
- ・募金がいっぱいたまると良いですね
- ・同性愛者にエイズが多いってのは事実なんですか？・みんなて協力し合って少しでも減らせたいと思います。
- ・キャンペーンにより少しでもHIV/エイズに関心を持つ人が増えれば良いです。
- ・もっとTVでやった方がみんな知ってくれればいいと思います。

ドラマなど

- ・素敵なキャンペーンだと思います
- ・ピアッシングなどで感染も増えていると聞きました。知識は正しく持ちたいです。
- ・イベントするならもっと人が集まるアーティストを、募金してる人がいるのならもっとできるはず。
- ・気軽に知れる事っていいと思います。意見は特にないです。
- ・良いキャンペーンだと思います。今後もいろいろ活動してほしいです。
- (30代)・もっと活動が広まったら良いと思います。
- ・身近な問題としてとらえていません。が、知識、情報等あればいいかと思います。これを機会に学びたいです。
- ・自分の周りには(近しい人)感染者の人がいないので他人事のように思いがちなのですが、本当は、身近な、重大な問題だと思うので少しでも考える機会を持たせてくれただけでも意味のあることだと思います。なのでこのようなキャンペーンをしてもらえるのは、ありがたいですし、必要だと思いました。
- ・とてもいいことだと思います。少しでも多くの方が助けられればいいなと思い、少しでも協力しました。もっと知識を広めて、危険性なども分かりやすく訴えていくべきだと思います。定期的をやった方が認知度も高まっていいと思います。
- (40代)・たくさんの人たちにHIVについて知ってもらおう事で若い人たちにHIVを真剣に受け止める意識が大切
- ・もっともっと、大阪の人たちにHIVを知ってもらえるよう、活動をがんばってください！！
- ・キャンペーンやっていることを、もっとメディア(TVや雑誌等)で取り上げるべきだと思う
- (年齢・性別明記なし)・エイズのドラマとか見て学んだりしましたがあらためて、命の大切さがわかったような気がします。いいと思います。
- ・すごくいいことだと思います。

愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう！～

世界エイズデーキャンペーン

実施報告書

【作成日】2008.3.09

株式会社エフエム大阪

愛 **AIDS** FM OSAKA

はじめに 「愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう！～ 世界エイズデーキャンペーン」とは

ここ数年、エフエム大阪でもパーソナリティを務める山本シュウ氏がプロデュースするレッドリボンキャンペーンへの協力や、アメリカ材での若年層への啓発などの中で、大阪のHIV／エイズ啓発の重要性を確信し、HIV／エイズ啓発活動として、厚生労働省、絆エイズ予防財団、大阪行政、NPO、医療などの団体、個人の多大なるサポートを頂き、キャンペーンに取り組みとなりました。

本年3月には「大阪検査相談・啓発・支援センター chat CAST なんば」の立ち上げより広報として携わり、オープンキャンペーンも実施し、「愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう！～」キャンペーンスタートの6月にはHIV検査普及週間と連動し、番組での広報、各種イベントへの協力など様々な取り組みを行って参りました。その半期最大となる世界エイズデーキャンペーンは、イベント、番組を中心に、様々なコンテンツを数け、大阪の一人でも多くの人にHIV／エイズ啓発を続けることをコンセプトに取り組みましたので、ここにその報告を記させていただきます。

【キャンペーンタイトル】 愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう！～ 世界エイズデーキャンペーン

【期 間】 平成20年11月28日（金）～11月30日（日）（キャンペーンは平成20年6月1日～平成21年10月まで）

【主 催】 FM OSAKA（株式会社エフエム大阪）

【後 援】 厚生労働省

【協 賛】 ジェクス株式会社 他

【協 力】 BIG STEP／松竹芸能株式会社／R181A tv／国立大阪医療センター／chat CAST なんば／
wAds2008実行委員会／qpon／あい発信プロジェクト2008

【概 要】 本年6月よりスタートした本キャンペーンの最大成としてライブやトークセッション、特別番組等の各コンテンツを、世間の注目を浴びる「世界エイズデー」期間に展開。HIV感染者が増加傾向にある大阪でHIV／エイズをどのように啓発、広範するかを考え、「手をつなごう」のテーマのもと、賛同者からのメッセージ、学生などのユース団体の活性化、チャリティコンテンツの確立に挑戦。



世界エイズデーキャンペーンスケジュール					
11月	18	24	28 (金)	29 (土)	30 (日)
イベント	放送 キャンペーン	愛です！F# OSAKA ～HIV/エイズを考えよう！～ 世界エイズデー TALK & LIVE	放送 キャンペーン ※三典公園	放送 キャンペーン ※三典公園	JEX presents 世界エイズデー ネットワーク&ライブ in BIG STEP
		エイズ予防週間イベント Living Together ～ちよっとの愛からはじまる事～			
番組	Spot CM				
	番組内啓発メッセージ				
	Shoo Power Session Vol. 7 (特別番組)				
広報	啓発ミニブック「世界エイズデーブック」(アメリカ村を中心としたミナミの各店舗に配布)				
web	エフエム大阪ウェブサイト内 http://fmok.net/aids/				
Ribia Vision	啓発メッセージイベント情報 (なんじDutch広場告知)		啓発メッセージイベント情報 (他イベント情報)		
その他	11月22日～12月1日 Netisイラスト展をCAFE ROXOにて開催				
	11月26日 NetisによるチャリティCD 「千まつなごう」リリース				

3

募金活動

【概 要】 「愛です！F# OSAKA～HIV/エイズを考えよう！～」キャンペーンでは、大塚のHIV/エイズ啓発、支援、検査相談への
支援資金として、各イベント会場や大塚アメリカ村を中心とした各賛同店舗で募金活動を実施。詳細は後日、ホームページにて報告
【イベントでの募金風景】



エフエム大阪の01がイベントにて募金の呼びかけを実施



各イベントにてブース
を設置



店舗での募金活動風景 (設置店舗は12月20日現在で60店舗)



市場で募金にご協力
した方にはオリジナル
レッドバンドを差し



各イベントにてブース
を設置



店舗に設置した募金台



店舗設置用CD



募金にご協力をお願いします。



募金を呼びかけるパネル

4

愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう！～ 世界エイズデー TALK & LIVE

- 【タイトル】 愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう！～ 世界エイズデー TALK & LIVE
 【概要】 キャンペーン賛同アーティストによるライブや大阪で啓発活動を行っている団体、個人によるクロストークを展開。また、橋下徹府知事からのコメントや、啓発メッセージを大々的に発信。
 【日時】 平成20年11月28日（金） 19時～21時半 【場所】 なんばfatch
 【主催】 株式会社エフエム大阪 【後援】 厚生労働省 【協賛】 ジェクス株式会社
 【協力】 BIG STEP／松竹芸能株式会社／イコールパートナーズプロジェクト（＋＝○）／RIBIA／国立大阪医療センター／chat CAST なんば／wAids2008実行委員会／qoon／あい発信プロジェクト2008
 【司会】 山本シュウ／大塚由美（FM OSAKA DJ）
 【出演】 Metis on the BAGDAD CAFE THE trench town／MEGARYU／PENGIN／安岡大サーカス
 ／国立大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白飯琢磨氏／ SHIP代表 面谷さとみ氏
 ／qoon 野見影氏／ジェクス株式会社 大津年弘氏／HIVと人権・情報センター 川添昌之氏
 【観客】 約600名（無料招待） 【対象】 FM OSAKAリスナー
 【配布物およびブース展開】
 1. 会場入り口にて封入物の配布
 (FM OSAKAタイムテーブル、愛です！エフエム大阪世界エイズデーブック、コンドーム)
 2. ジェクス株式会社によるサンプリングブース
 3. HIV／エイズ啓発ブース（＋＝○冊子、MEMORA PRESS バックナンバー（Vol. 17, 19）、chat CAST なんばフライヤーなど）
 4. 募金ブース
 5. 会場にてアンケートの実施

(2)



(3)



(4)



5

出演者



MC 山本シュウ (FM OSAKA DJ)
<http://nosaka.net/851program/dj/>



大塚由美 (FM OSAKA DJ)



安岡大サーカス
<http://www.shochikugeino.co.jp/talents/03/>



Metis
<http://www.metis-mb.jp/>



MEGARYU
<http://www.avesnet.or.jp/megaryu/index.html>



PENGIN
<http://www.pengin-music.com/>

6

愛です！FM OSAKA～HIV／エイズを考えよう～ 世界エイズデー TALK & LIVEの様子

高金の象徴としてドラム缶をステージ上手に設置

賛同アーティストによるライブ／FENGIN

賛同アーティストによるライブ／MEGARYU

賛同アーティストによるライブ／Metis on the BAGDAD CAFE THE trench town

橋下知事の手紙

イコールパートナーズプロジェクトの協力により「＋＝〇」提供のコンテンツ（手記照様の形式にて）

ライブの様子

大阪のHIV／エイズを考えるトークセッションの様子

大阪の厚血より報告されたHIV陽性者の現状を考え、厚生労働省よりけんけつちゃんが登場

フィナーレには全員で「We Are シンセキ！」

7

エイズ予防週間イベント Living Together～ちよつとの愛からはじまる事～

【タイトル】 エイズ予防週間イベント Living Together～ちよつとの愛からはじまる事～

【概要】 大阪府、大阪市、堺市、高槻市、東大阪市による「エイズ予防週間 実行委員会」主催のイベントを実施。お笑いやライブに加えH1V／エイズに関するQ&Aコーナーを設けると共に、ダウン症児のためのエンタテインメントスクール「LOVE JUNX」や啓発活動に取り組む学生などに参加頂き、H1V／エイズ啓発を展開。

【日時】 平成20年11月28日（金） 16時～18時

【場所】 湊町リバープレイス ブラザ1

【主催】 エイズ予防週間実行委員会

【司会】 アイクル／遠藤淳（FM OSAKA DJ）

【出演】 コグウェイ（山田耕平・山崎美穂）／秋休／おかん／LOVE JUNX／DA-DA／オジノズボン／代走みつくに／ビーマンズスタンダード／あい発信プロジェクト2008

【集客】 約300名（屋外イベントのため入場無料）

【対象】 若年層を中心としたリスナー

【配布物】

愛です！FM OSAKA世界エイズデーブック	400部
エイズ予防財団啓発ブック、ミニブック	各400部
愛です！FM OSAKAイベントフライヤー	400部
あい発信プロジェクト2008フライヤー	400部
Condom	200ヶ

8